



◀新しい遊具に子どもの歓声

4月19日、かさおか太陽の広場に新しい遊具が完成しました。

これは、笠岡市近郊の女性で組織された、国際ソロプチミスト笠岡の認証20周年記念事業の一環として贈られたもので、将来を担う子どもの健やかな成長を願って設置されたものです。

除幕式の後には、広場を訪れた子どもたちが、すべり台やうんていを楽しみ、うれしそうに瞳を輝かせ歓声をあげていました。

▶歩いて知って 笠岡の名所！
4月9日、古代の丘古墳公園と、木山捷平の生家を訪れるツアーが開かれ、30人の参加者が春の陽射しの中、散策を楽しみました。
また、この日は笠岡市ボランティアガイドのメンバーが交代でマイクを握り、歴史上の人物や出来事を解説しました。
それぞれに味のある軽妙で巧みな話術が披露され、参加者からは笑いがこぼれていました。



◀広大な大地に 黄色のじゅうたん

4月16日、笠岡ふれあい空港一帯で「菜の花フェスタ2006」が開かれました。

和の料理の鉄人、大田忠道師範らによるマグロの解体ショーが行われ、菜の花や菜種油を使ったチャーハンや天ぷら、巻きずしなどが販売され、長い行列ができていました。

また、菜の花畑の展望台には大勢の人が集まって、一面に広がった黄色のじゅうたんを楽しみ、家族で記念写真を撮影する姿も多く見られました。



▶私たちも子どもを 守るんジャー！！

郵便局の集配用オートバイに貼られているのは「子ども110番」の黄色いステッカー。
これは、不審者との遭遇などで、子どもが助けを求めたときに保護したり、学校・警察などへの情報伝達に役立てるため、笠岡郵便局と北木島郵便局管内の集配車など77台に導入されたものです。
子どもの安全を守る取り組みは、学校・家庭・地域・職域へと、確実に広まっています。皆さんのご協力をよろしくお願いします。

